

# 令和4年度 定時総会議案書

日 時 令和4年6月11日（土） 13:00～

場 所 兵庫県臨床検査技師会 研修センター



公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

## 令和4年度 定時総会

### 【次 第】

1. 開会の辞
1. 議長選出
1. 書記任命
1. 総会の資格審査
1. 議事録署名人に関する件
1. 議案審議
  - (1) 第1号議案  
令和3年度 事業報告
  - (2) 第2号議案  
令和3年度 決算報告  
令和3年度 監査報告
  - (3) 第3号議案  
令和4・5年度 理事選任
  - (4) 第4号議案  
定款の改定について  
総会運営規程の改定について
1. 書記解任
1. 議長解任
1. 閉会の辞

## 目 次

はじめに	3
<b>【第1号議案】</b>	
令和3年度 事業報告	
I 法人事務局	
1. 総務部	3
公益社団法人として事務を円滑に進めることができる環境を整備する。 また各部局との連携強化を図り、公益と共益のバランスが取れた事業展開を支援する。	
2. 経理部	4
令和3年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会決算を提出する。	
II 事業推進局	
1. 公益目的事業（1）	4
公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業。	
2. 公益目的事業（2）	6
臨床検査の標準化推進及び精度管理調査・指導を行う事業。	
3. 公益目的事業（3）	6
学術及び技術の振興を目的とする事業。	
III 組織活動局	
1. 共益事業（他1）	7
会員の資質を向上させる事業。	
2. 広報事業（他2）	9
会員に有益な情報提供する事業。	
<b>【第2号議案】</b>	
令和3年度 決算報告	10
令和3年度 監査報告	10
<b>【第3号議案】</b>	
公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会理事の選任	10
<b>【第4号議案】</b>	
定款の改定について	11
総会運営規程の改定について	11

## 令和3年度事業報告

「はじめに」

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会は、衛生思想の普及啓発及び臨床検査技術の振興を通じて、地域保健事業への協力を行うとともに、臨床検査の技術及び知識の高揚を図り、もって公衆衛生の向上と県民の健康の保持、増進に寄与することを目的とし、3つの公益事業（公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業、臨床検査の標準化調査及び精度管理指導を目的とする事業、学術及び技術の振興を目的とする事業）と2つの共益事業（会員の資質を向上させる事業、広報事業）を軸に様々な活動を展開している。

公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業は、公益事業部と渉外部による水平横断的な連携で対応し、県民の健康増進と疾病予防、公衆衛生の向上を目指した市民公開講座やがん検診を促進するPR活動等を予定していたが軒並み中止となった。また、多職種連携を意識し、医療職団体協議会、プライマリ・ケア協議会、糖尿病療養指導士連合会等へはオンライン会議の形にて参加した。

臨床検査の標準化調査及び精度管理指導を目的とする事業は、精度管理事業部が担当し、兵庫県医師会と連携して臨床検査の精度保証のために県下の施設を対象とした調査及び指導を行った。また、新型コロナウイルス感染症に関するPCR検査が急速に普及している現状を鑑み、兵庫県における検査の実施状況の把握と検査の質の改善を目的として精度管理項目の一つとして「新型コロナウイルス核酸検査」を追加実施した。

学術及び技術の振興を目的とする事業は、学術部が担当し、Zoomを活用したオンライン形式にて研修会を実施した。また、アフターコロナ、ウィズコロナにおける学会のあり方および兵庫県の抱える地理的な問題（遠方の方々の参加）などを見据えてオンライン形式（オンデマンド配信あり）にて第26回兵庫県医学検査学会を開催した。

会員の資質を向上させる事業は、組織部と渉外部が担当し、Zoomを活用したオンライン形式にて組織地区活動を実施し、会員相互の情報交換と技術や知識の向上を図るとともに会員の意見が技師会活動に反映するように努めた。

広報事業は、広報部が担当し、当会の活動を会員及び一般の皆様によりわかりやすく伝達するため、各種広報媒体を活用した情報発信、啓発活動を行った。また、時代の流れを鑑み、Information technology (IT) の活用を積極的に推進した。

各種法人事務作業は事務局長、総務部、経理部が担当した。理事会をはじめとする各種会議はZoomを活用したハイブリッド形式にて実施した。なお、決算に関しては、第2号議案として経理部が別途報告する。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、今までと同じ形での活動が困難であったにもかかわらず、当会の事業が大過なく展開できたのは、会員、賛助会員、兵庫県および兵庫県医師会等の医療職関連団体各位の皆様方のご協力のおかげであり、深謝するとともに、今後とも継続してご指導、ご鞭撻、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます次第である。

### 【第1号議案】

#### 令和3年度 事業報告

#### I. 法人事務局

##### 【総務部】

##### 1. 会務執行体制

理事会の議を経て各局・各部の会務を執行した。

事務作業は、臨時職員2名と派遣職員1名の3人体制で新型コロナウイルス感染対策に配慮しながら迅速かつ効率的に実施した。HYOGO ニュースや日臨技システムの一斉メールと共にホームページを活用し、会員への迅速な情報提供を実施した。

国・都道府県公式公益法人行政総合情報サイトに電子申請を行った。

- ・令和2年度事業報告（令和3年6月29日）
- ・令和4年度事業計画（令和4年4月4日）

##### 2. 総会

- ・令和3年度定時総会を開催した。（令和3年6月12日）

・令和3年度臨時総会を開催した。(令和4年3月19日)

3. 関連団体への対応として行政及び関連団体への委員、役員等の派遣を行った。

- ・精度管理専門委員 (兵庫県、神戸市、姫路市、西宮市、尼崎市)
- ・日臨技、日臨技近畿支部
- ・健康ひょうご21県民運動推進会
- ・精度管理調査検討会
- ・健康づくり推進員
- ・兵庫県プライマリ・ケア協議会
- ・糖尿病療養指導士兵庫県連合会
- ・兵庫県合同輸血療法委員会
- ・兵庫県医療職団体協議会
- ・兵庫県がん診療連携協議会幹事会
- ・子宮の日実行委員会

4. 各種表彰について

- ・令和3年度 兵庫県健康財団会長表彰 (結核予防功労賞) 1名
- ・令和3年度 兵庫県公衆衛生協会会長表彰 (公衆衛生功労) 1名
- ・令和2年度 兵臨技功労賞 2名
- ・令和3年春の叙勲 受賞 (瑞宝双光章) 1名

5. 事務作業の迅速化・簡素化

各種会議は兵臨技研修センターを活用し、経費の削減に努めた。理事会等の資料・報告書等の伝達及び保管については電子化に努め、コスト削減・業務の効率化を図った。また、会務の諸連絡は電子メール等の電子媒体を活用し、情報伝達の迅速化、共有化を行った。

6. JAMT「一斉メール」機能の使用について

現在、会員管理を日本臨床衛生検査技師会「都道府県技師会専用サイト」で行っている。本システムの「一斉メール」機能を利用して、兵臨技からの案内をメールアドレスの登録をしている全会員に配信している。

7. 令和4年3月31日現在の会員状況

地区別正会員数状況 (正会員数)

	施設数	会員数
神戸地区	125	922
阪神地区	65	505
丹但地区	13	101
東播地区	47	439
西播地区	48	392
その他	0	22
合計	298	2381

賛助会員数 57 社

**【経理部】**

(第2号議案) 令和3年 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会決算を提出する。

<報告書類> 貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、財産目録  
収支予算事業別区分経理内訳表 (G表)

**II. 事業推進局**

**【公益事業部】 公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業 (公1)**

県民に対して公衆衛生、保健・医療、臨床検査の重要性や有効性に関連する情報提供を通し、疾病予防の関心を高め、健康診断受診率の向上を図り、公衆衛生の向上を図ることを目的として各事業を実施

した。

## 1. 各協議会との協働参画事業

### (1) 兵庫県がん連携協議会検査セミナー

【開催日】令和3年12月4日（土）

【会場】兵庫県民会館 パルテホール（ハイブリッド形式）

【内容】“多発性骨髄腫” ～みえない腫瘍を求めて～

1. 多発性骨髄腫について 過去・現在・未来

演者：北尾 章人 先生（神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科 特定教授）

2. 多発性骨髄腫の FISH 検査

演者：梶本 和義 先生（兵庫県立がんセンター 病理診断科部長）

3. 多発性骨髄腫の FCM 検査の実態 ～マルチカラーの威力とビットフォール～

演者：米澤 賢二 先生（兵庫県立がんセンター 検査部）

【参加者】149名（会場35名、Web114名）

### (2) メディカルスタッフ体感 Web セミナー

【開催日】令和3年10月30、31日（土、日）

【会場】神戸医療産業都市 on the WEB（Web開催）

【内容】公益財団法人神戸医療産業都市推進機構主催の Web セミナー

神戸医療産業都市一般公開 on the Web の一環として、将来を担う中高生を対象とし、臨床検査技師の役割や仕事内容と資格取得への道を動画にて紹介。（『医療を支える臨床検査技師～臨床検査技師になるには～』日本臨床衛生検査技師会作製）

### (3) 看護フェア

【開催日】令和3年11月19日（月）～ 令和4年3月31日（木）

【会場】Web開催

【内容】“フレイルを予防して 元気に楽しく暮らしていこう♪” をテーマに県下11の医療職団体が参加。当会より「フレイル予防に役立つ臨床検査の紹介」として、兵庫県立姫路循環器病センター所属の会員より InBody（SMI）について動画配信。

### (4) 災害訓練活動

令和3年度兵庫県淡路地域広域合同防災訓練（近畿府県合同防災訓練兼開催）

【開催日】令和3年12月5日（日）

【会場】淡路市メイン会場、洲本市サテライト会場 他

【内容】兵庫県内で発生した災害において「近畿圏危機発生時の相互応援に関する基本協定」、「緊急消防援助隊の編制及び実施の施設の整備等に係る基本的な事項に関する計画」に基づく合同防災訓練において、災害時における防災関係機関相互の連携や広域防災体制の充実強化を図る事を主目的とした兵庫県が主催で行う合同防災訓練へ理事1名と会員1名の計2名で参加し、救助現場や避難所での救護所における傷病者への治療、被災避難者への健康管理を行う目的で、JMAT 兵庫（兵庫県医師会災害医療チーム）に参画した。自然災害が発生した被災地内における災害医療の基盤整備等に従事し医療活動を行った。

【参加者】2名

### (5) 兵庫県医療職団体協議会セミナー

【開催日】令和4年2月12日（土）

【会場】兵庫県看護協会会館（ZoomによるWeb開催を併用）

【内容】“新型コロナウイルス感染症” コロナ禍の医療職の活動報告を主題に、当会より「新型コロナウイルスに対する臨床検査技師の取組について」と題し、真田会長が報告。

## 2. 啓発事業

### (1) 検査と健康展

【開催日】令和3年12月

【内容】感染症に対する予防策とおうち時間での過ごし方

神戸常盤大学の学生と協力し、小児から大人まで幅広い世代に向けた分かりやすく簡単な Web 動画を作成した。

(動画の内容)

- ① ウイルスとは何か (検査の重要性)
- ② 感染症の予防策 (換気、手洗い、手指消毒、歯磨きでの感染対策)
- ③ おうち時間での親子遊び

【視聴回数】 兵庫県臨床検査協会ホームページから 53 回

神戸常盤大学ホームページから 80 回 計 133 回

### 【精度管理事業部】臨床検査の標準化調査及び精度管理指導を目的とする事業 (公2)

医療法の一部改正があり精度管理の普及や重要性が高まる中、臨床検査の標準化調査及び精度管理指導に関する事業は、県と兵庫県医師会、当会が共同で行う事業で、県の臨床検査実施機関の臨床検査データの標準化、共有化を図ることで、県民に信頼性の高い臨床検査データを提供することを目的として実施した。

【実施】 令和3年11月

【評価・報告】 令和4年3月

【参加施設数】 141 施設

【調査概要】 日臨技精度管理システム (JAMTQC) により、申込み・結果報告、集計、解析等を行う。

【調査項目】 臨床化学検査、ヘモグロビン A1c 検査、血液ガス検査、免疫血清検査、血球計数検査、血液像検査 (フォトサーベイ)、凝固検査、便潜血検査、尿沈渣検査 (フォトサーベイ)、微生物検査、微生物塗沫鏡検 (フォトサーベイ)、輸血検査、病理組織検査、免疫組織化学染色、細胞診 (フォトサーベイ)、生理機能検査 (フォトサーベイ)、新型コロナウイルス核酸検査

【調査内容】 各検査調査項目に対して、当会から配布した試料を個々の施設で行う検査方法・測定機器にて測定し、その測定値を当会精度管理事業部で集計、統計学的手法 (各検査項目の目標値または平均値、標準偏差値、変動係数等) で分析を行った。写真や細胞画像等から所見判定を問う調査 (フォトサーベイ) は、所見 (エピソード)、細胞、細菌等から想定される病名や種類等を総合的に判断する知識と能力を問うものであり、病理標本はその染色性を評価するものである。

評価については、昨年同様 A・B・C の 3 段階とし施設別評価表にその一覧を掲載した。

統計学的手法から逸脱する施設に対して、文書での通知、試料再送付による再測定や測定時の状況を調査して学術部が指導するなど手厚いサポートを行った。

【調査報告】 調査結果は JAMTQC に施設別評価表を掲載し、参加施設が自施設の結果を出力し確認することが可能であった。また、精度管理解析資料集を発行し、各学術研究班による精度管理報告会および医師会との合同精度管理検討会を開催した。兵臨技ホームページに精度管理検討会の資料および精度管理解析資料集の簡易版を掲載し、各施設が随時閲覧可能な環境を提供した。

【サポート体制】 令和3年度兵臨技精度管理調査の結果、56 施設がサポート対象となり、3 月末時点は正完了が 45 施設、未回答が 11 施設であった。昨年度散見された結果入力ミスは注意喚起することで減少した。今後も精度管理調査のサポート体制の強化に取り組み、臨床検査の品質向上に貢献していく。

### 【学術部】学術及び技術の振興を目的とする事業 (公3)

臨床検査は、医療の中でもっとも重要性の高いもののひとつであり、診断、治療効果の判断材料とされている。それら日進月歩で進化する医療の知識や技術に対応するため臨床検査技師・医療関連職種の資質の向上が必須である。学術活動を通じて最新の医療の知識や技術を習得し、安全で安心な医療を目指して会員の資質向上を図るため、年間を通じて専門分野ごとに数多くの研修会及び技能習得のための実習会を開催している。今年度においても、引き続き新型コロナウイルスの影響もあり集合型研修会の開催が難しいため、Web 研修会を中心として多くの研修会を企画した。またピーティックスというシステムを導入し一部の研修会で参加費の徴収を開始、Web 研修を通常の研修とできる体制を作るために学術部会で検討を重ねた。

さらに、今年度は昨年できなかった兵庫県医学検査学会を開催することができた。完全 Web での学会となったが、新型コロナウイルスの話題や精度管理を中心に一般演題発表も 6 演題あり、参加者は 166 名であった。

## <臨床検査技師を対象とするもの>

### 1. 学術研修事業

実務経験に応じたレベルごとの研修や、多様な臨床検査技術に関する各種研修を実施し、臨床検査技師の専門的な知識、技術を高め、高度医療や先進医療に対応できる人材の育成を目的とし開催した。

- (1) 微生物検査研修：研修回数 5回、参加者 373名
- (2) 化学免疫検査研修：研修回数 5回、参加者 246名
- (3) 血液検査研修：研修回数 5回、参加者 264名
- (4) 病理細胞検査研修：研修回数 12回、参加者 429名
- (5) 生理検査研修：研修回数 3回、参加者 178名
- (6) 一般検査研修：研修回数 6回、参加者 337名
- (7) 輸血検査研修：研修回数 3回、参加者 145名
- (8) 遺伝子・血液合同研修 1回、参加者 56名
- (9) チーム医療研修：研修回数 3回、参加者 107名

### 2. 就労研修事業

医療機関及び検査機関等において有能な臨床検査技師の確保・定着を促進し、地域における臨床検査の迅速化、正確化を図るため、臨床検査からブランクのある離職者および担当業務よりブランクのある会員に対して専門的な実践研修（実技講習会）を実施するように毎年企画していたが、実技研修の機会を作ることが難しく今年度も開催はできていない。次年度はできるようにしたいと考えている。

### 3. 臨床検査支援事業

- (1) 県民に対し、臨床検査内容を適切に説明できるよう、臨床検査情報の提供を行うための知識・技能等を習得するため、研修会等において指導を行った。
- (2) 県内各地域で研修会を開催し、地域で勤務する臨床検査技師の修学・技術習得意識の向上を図り地域の臨床検査技師の資質向上を図った。

## Ⅲ. 組織活動局

### 共益事業（他1）

#### 【組織部】会員の資質を向上させる事業

地区活動を通じ、会員相互の情報交換と技術や知識の向上を図るとともに会員の意見が技師会活動に反映されるように以下の事業を行った。

#### 1. 組織強化及び情報交換・共有化事業

実施内容：施設責任者・連絡者会議の開催、検査情報共有化

#### <丹但地区>

- (1) 令和3年度丹但地区施設責任者・連絡者会議

【開催日】令和3年5月18日（火）

【会場】Web開催

【参加者】14名

- (2) 第41回丹但地区研究発表会

【開催日】令和3年6月27日（日）

【会場】朝来医療センター4F会議室・Web併用

【参加者】70名

- (3) 第16回丹但地区学術組織合同研修会

【開催日】令和4年2月19日（土）

【会場】Web開催

【参加者】84名



(4) 令和3年度丹但地区 地区会議

【開催日】令和4年2月19日(土)

【会場】Web開催

【参加者】8名

<西播地区>

(1) 第12回西播地区研修会

【開催日】令和3年4月25日(日)

【会場】Web開催

【参加者】55名

(2) 令和3年度第1回西播地区 地区会議

【開催日】令和3年6月23日(水)

【会場】Web開催

【参加者】21名

(3) 第38回西播地区研究発表会

【開催日】令和3年7月25日(日)

【会場】あすかホール・Web併用

【参加者】114名

(4) 令和3年度第1回西播地区施設責任者・連絡者会議

【開催日】令和3年8月18日(水)

【会場】Web開催

【参加者】22名

(5) 令和3年度第2回西播地区 地区会議

【開催日】令和3年11月17日(水)

【会場】Web開催

【参加者】22名

(6) 令和3年度第3回西播地区 地区会議

【開催日】令和4年3月23日(水)

【会場】Web開催

【参加者】24名

<東播地区>

(1) 第1回東播地区ナイトセミナー

【開催日】令和3年7月28日(水)

【会場】Web開催

【参加者】92名

(2) 令和3年度第30回東播地区研究発表会

【開催日】令和3年12月18日(土)

【会場】Web開催

【参加者】57名

(3) 令和3年度東播地区施設責任者・連絡者会議

【開催日】令和4年1月29日(土)

【会場】Web開催

【参加者】13名

(4) 第2回東播地区ナイトセミナー

【開催日】 令和4年3月16日（水）  
【会場】 Web 開催  
【参加者】 44名

<神戸・阪神地区>

(1) 令和3年度新人研修会  
【開催日】 令和3年11月14日（土）  
【会場】 Web 開催  
【参加者】 33名

(2) 令和3年度阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議  
【開催日】 令和4年3月9日（水）  
【会場】 Web 開催  
【参加者】 18名

2. 職業紹介事業（担当：渉外部）  
県内の求人情報の提供（ホームページにて延べ50施設紹介）を行った。
3. 業務疑義照会（担当：渉外部）  
会員及び施設からの検査業務に関する問い合わせ（6件）に対して回答を行った。

## 広報事業（他2）

### 【広報】会員に有益な情報提供する事業

事業概要のもと、当会の活動を県民への広報と機関紙及び会報発行を行い会員相互への情報提供、職業意識の共有化を図るため、各種広報媒体を活用した情報発信と効果的・効率的な啓発活動を展開した。

1. 会報、機関紙の発行
  - (1) 会報「HYOGO JOURNAL」について  
新春特集（会員向け事業報告）  
第43巻 第1号（通巻247号）令和3年2月12日発行
  - (2) 機関紙「HYOGO ニュース」について  
隔月発行 第370～375号
2. ホームページの随時更新掲載（臨床検査情報センター）  
情報発信・受信の場をリアルタイム性の高いホームページ主体で行った。
  - (1) 市民公開講座、講演会、学会、研修会などの案内と報告
  - (2) 医療関連情報の提示、施設および賛助会員紹介など
  - (3) 精度管理事業の公開（案内、報告など）
  - (4) 関連団体の学会、研修会などの案内
  - (5) サテライト研修会の案内
  - (6) Web 行事予定表
  - (7) Web 求人情報
3. 取材活動  
Web 開催のため、開催状況の解る写真・記事を依頼した。
  - (1) 第12回西播地区研修会（Web 開催）  
【開催日】 令和3年4月25日（日）
  - (2) 定時総会  
【開催日】 令和3年6月12日（土）
  - (3) 第41回丹但地区研究発表会（Web 開催）

【開催日】令和3年6月27日（日）

（4）第38回西播地区研究発表会（Web開催）

【開催日】令和3年7月25日（日）

（5）東播地区ナイトセミナー（Web開催）

【開催日】令和3年7月28日（水）

（6）令和3年度兵庫臨技新人研修会（Web開催）

【開催日】令和3年11月14日（日）

（7）第30回東播地区研究発表会（Web開催）

【開催日】令和3年12月18日（土）

（8）令和3年度兵庫県医学検査学会（Web開催）

【開催日】令和4年2月27日（日）

（9）第16回丹但地区学術組織合同研修会（Web開催）

【開催日】令和4年2月29日（土）

（10）臨時総会

【開催日】令和4年3月19日（土）

（11）「検査セミナー」ホームページに講習会スライド掲載

（12）学術研究班

【開催日】生 理：令和3年4月24日（土）

病 理：令和3年5月12日（水）、令和3年10月13日（水）

化 学：令和3年6月24日（木）

微 生 物：令和3年6月18日（金）

血 液：令和3年7月30日（金）、令和3年8月20日（金）

一 般：令和3年8月18日（水）

チーム医療：令和4年2月25日（金）

## 【第2号議案】

令和3年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 決算報告

《報告書類》貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、財務諸表に対する注記、  
正味財産増減計算書内訳表

令和3年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 監査報告

《報告書類》監査報告書

## 【第3号議案】

令和4・5年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 理事選任

《別紙》理事候補者一覧

## 【第4号議案】

定款の改定；理事の職務及び権限、事業計画及び収支予算について  
《別紙》定款新旧対照表

総会運営規程の改定；召集の通知、議長及び書記への謝金について  
《別紙》総会運営規程新旧対照表

## 貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

公益社団法人兵庫県臨床検査技師会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,254,256	13,807,843	△ 7,553,587
貯蔵品	20,000	0	20,000
流動資産合計	6,274,256	13,807,843	△ 7,533,587
2. 固定資産			
(3) その他固定資産			
什器備品	1,166,328	1,413,810	△ 247,482
ソフトウェア	278,124	0	278,124
功労賞預金	5,000,000	5,000,000	0
研修センター維持積立預金	2,532,951	2,532,877	74
保証金	2,500,000	2,500,000	0
その他固定資産合計	11,477,403	11,446,687	30,716
固定資産合計	11,477,403	11,446,687	30,716
資産合計	17,751,659	25,254,530	△ 7,502,871
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	1,360,000	11,610,000	△ 10,250,000
預り金	5,024	0	5,024
流動負債合計	1,365,024	11,610,000	△ 10,244,976
負債合計	1,365,024	11,610,000	△ 10,244,976
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	16,386,635	13,644,530	2,742,105
一般正味財産合計	16,386,635	13,644,530	2,742,105
正味財産合計	16,386,635	13,644,530	2,742,105
負債及び正味財産合計	17,751,659	25,254,530	△ 7,502,871

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

公益社団法人兵庫県臨床検査技師会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	0	4,000	△ 4,000
受取入会金	0	4,000	△ 4,000
受取入会金	0	4,000	△ 4,000
受取会費	14,780,000	14,675,000	105,000
正会員受取会費	11,880,000	11,675,000	205,000
賛助会員受取会費	2,900,000	3,000,000	△ 100,000
事業収益	5,261,000	4,111,000	1,150,000
精度管理事業	4,306,000	3,731,000	575,000
参加収益	4,306,000	3,731,000	575,000
学術事業	614,500	0	614,500
参加収益	614,500	0	614,500
会員資質向上事業	30,500	0	30,500
参加収益	30,500	0	30,500
広報事業	310,000	380,000	△ 70,000
広告収益	310,000	380,000	△ 70,000
受託収益	832,100	815,700	16,400
日臨技受託収益	65,950	57,250	8,700
日臨技受託収益	65,950	57,250	8,700
精度管理事業受託	766,150	758,450	7,700
兵庫県医師会受託	766,150	758,450	7,700
受取助成金	1,500,000	503,500	996,500
日臨技助成金	1,500,000	503,500	996,500
日臨技受取助成	1,500,000	503,500	996,500
受取寄附金	0	50,000	△ 50,000
寄附金収益	0	50,000	△ 50,000
雑収益	171,634	6,087	165,547
受取利息	680	581	99
雑収益	170,954	5,506	165,448
経常収益計	22,544,734	20,165,287	2,379,447
(2) 経常費用			
公益事業費	12,533,246	11,062,788	1,470,458
給与手当	1,041,034	1,008,062	32,972
給与手当	1,041,034	1,008,062	32,972
臨時雇賃金	2,472,431	2,212,554	259,877
臨時雇賃金	2,472,431	2,212,554	259,877
福利厚生費	314,274	329,538	△ 15,264
福利厚生費	314,274	329,538	△ 15,264
旅費交通費	441,050	321,200	119,850
旅費交通費	441,050	321,200	119,850
通信運搬費	420,219	459,283	△ 39,064
通信運搬費	420,219	459,283	△ 39,064
消耗品費	3,685,009	3,002,384	682,625
消耗品費	3,685,009	3,002,384	682,625
印刷製本費	217,800	193,050	24,750
印刷製本費	217,800	193,050	24,750
光熱水料	289,628	294,714	△ 5,086
光熱水料費	289,628	294,714	△ 5,086
賃借料	2,789,297	2,790,033	△ 736
賃借料	2,789,297	2,790,033	△ 736
諸謝金	233,877	204,370	29,507
諸謝金	233,877	204,370	29,507
諸会費	5,000	5,000	0
諸会費	5,000	5,000	0
支払負担金	60,000	30,000	30,000
支払負担金	60,000	30,000	30,000
保守料	123,838	212,600	△ 88,762
保守料	123,838	212,600	△ 88,762
渉外費	20,000	0	20,000
雑費	550	0	550
雑費	550	0	550
減価償却費	419,239	0	419,239
共益事業費	4,952,587	5,098,013	△ 145,426
給与手当	520,516	504,030	16,486
臨時雇賃金	520,516	504,030	16,486
臨時雇賃金	390,659	346,068	44,591
福利厚生費	390,659	346,068	44,591
福利厚生費	92,430	96,925	△ 4,495
福利厚生費	92,430	96,925	△ 4,495
旅費交通費	16,650	23,500	△ 6,850
旅費交通費	16,650	23,500	△ 6,850
通信運搬費	803,985	1,063,393	△ 259,408
通信運搬費	803,985	1,063,393	△ 259,408
消耗品費	104,424	71,977	32,447
消耗品費	104,424	71,977	32,447
印刷製本費	1,640,375	1,421,200	219,175
印刷製本費	1,640,375	1,421,200	219,175
光熱水料	99,704	111,212	△ 11,508
光熱水料費	99,704	111,212	△ 11,508
賃借料	857,261	872,674	△ 15,413
賃借料	857,261	872,674	△ 15,413
諸謝金	11,137	22,274	△ 11,137
諸謝金	11,137	22,274	△ 11,137
保守料	315,446	414,760	△ 99,314
保守料	315,446	414,760	△ 99,314
表彰制度運営費	100,000	150,000	△ 50,000
表彰制度運営費	100,000	150,000	△ 50,000
管理費	2,257,395	3,052,865	△ 795,470
給料手当	173,504	168,004	5,500
給料手当	173,504	168,004	5,500
臨時雇賃金	182,307	161,493	20,814
臨時雇賃金	182,307	161,493	20,814
福利厚生費	92,746	110,006	△ 17,260
福利厚生費	92,746	110,006	△ 17,260
旅費交通費	120,970	152,857	△ 31,887
旅費交通費	120,970	152,857	△ 31,887
通信運搬費	600,156	929,168	△ 329,012
通信運搬費	600,156	929,168	△ 329,012
消耗品費	58,018	81,978	△ 23,960
消耗品費	58,018	81,978	△ 23,960
光熱水料	147,546	150,135	△ 2,589
光熱水料費	147,546	150,135	△ 2,589
図書費	9,930	9,930	0
図書費	9,930	9,930	0
賃借料	374,042	354,529	19,513
賃借料	374,042	354,529	19,513
諸会費	0	10,000	△ 10,000
諸会費	0	10,000	△ 10,000
租税公課	800	5,000	△ 4,200
租税公課	800	5,000	△ 4,200
委託費	286,000	264,000	22,000
委託費	286,000	264,000	22,000
慶弔費	12,518	11,000	1,518
慶弔費	12,518	11,000	1,518
保守料	2,896	3,960	△ 1,064
保守料	2,896	3,960	△ 1,064
雑費	5,666	7,573	△ 1,907
雑費	5,666	7,573	△ 1,907
減価償却費	190,296	633,232	△ 442,936
減価償却費	190,296	633,232	△ 442,936
経常費用計	19,743,228	19,213,666	529,562
評価損益等調整前当期経常増減額	2,801,506	951,621	1,849,885
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,801,506	951,621	1,849,885
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	59,401	0	59,401
経常外費用計	59,401	0	59,401
当期経常外増減額	△ 59,401	0	△ 59,401
当期一般正味財産増減額	2,742,105	951,621	1,790,484
一般正味財産期首残高	13,644,530	12,692,909	951,621
一般正味財産期末残高	16,386,635	13,644,530	2,742,105
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	16,386,635	13,644,530	2,742,105

## 財産目録

令和4年 3月31日現在

公益社団法人兵庫県臨床検査技師会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	291,027	
	預金	普通預金 三井住友銀/神戸営	運転資金として	5,267,551	
		振替貯金 (ゆうちょ銀)	運転資金として	695,678	
	貯蔵品	クオカード		20,000	
流動資産合計				6,274,256	
(固定資産)	その他固定資産	什器備品	協会事務所	主に公益目的事業で使用	1,166,328
		ソフトウェア	PCA公益法人会計DX	公益・その他事業で供用	278,124
		功労賞預金	三菱UFJ信託/神戸	功労賞財源の任意積立金	5,000,000
		研修センター維持積立金	みずほ/神戸	センター維持運営の任意積立金	2,532,951
		保証金	協会事務所		2,500,000
固定資産合計				11,477,403	
資産合計				17,751,659	
(流動負債)	前受金 預り金 源泉所得税 住民税	R4年度前受会費		1,360,000	
				5,024	
				2,424	
				2,600	
流動負債合計				1,365,024	
負債合計				1,365,024	
正味財産				16,386,635	

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・ソフトウェア・・・定額法を採用している。

(2) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によって

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
特定資産	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産か らの充当額)	(うち一般正味財産か らの充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産	0	0	0	0
特定資産	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

### 4. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	0	0	0	0	0
退職給付引当金	0	0	0	0	0

### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			0
什器備品	4,564,964	3,398,636	1,166,328
ソフトウェア	297,990	19,866	278,124
合 計	4,862,954	3,418,502	1,444,452

### 6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金等の名称					
一般正味財産増減の部					
日臨技助成金	(社) 日本臨床衛生検査技師会		1,500,000	1,500,000	0
合 計		0	1,500,000	1,500,000	0

## 附 属 明 細 書

重要な固定資産の明細及び引当金の明細については、上記財務諸表に対する注記に記載しているため、記載を省略する。



正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益社団法人兵庫県臨床検査技師会

(単位：円)


科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合計
	公1衛生事業	公2精度管理事	公3学術事業	小計	他1会員事業	他2広報事業	小計	法人事業	
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
受取会費	2,130,000	780,000	2,370,000	5,280,000	1,630,000	2,980,000	4,610,000	4,890,000	14,780,000
正会員受取会費	0	780,000	1,600,000	2,380,000	1,630,000	2,980,000	4,610,000	4,890,000	11,880,000
賛助会員受取会費	2,130,000	0	770,000	2,900,000	0	0	0	0	2,900,000
事業収益	0	4,306,000	614,500	4,920,500	30,500	310,000	340,500	0	5,261,000
精度管理事業	0	4,306,000	0	4,306,000	0	0	0	0	4,306,000
学術事業	0	0	614,500	614,500	0	0	0	0	614,500
会員資質向上事業	0	0	0	0	30,500	0	30,500	0	30,500
広報事業	0	0	0	0	0	310,000	310,000	0	310,000
受託収益	0	766,150	0	766,150	0	0	0	65,950	832,100
白臨技受託収益	0	0	0	0	0	0	0	65,950	65,950
精度管理事業受	0	766,150	0	766,150	0	0	0	0	766,150
受取助成金	500,000	0	1,000,000	1,500,000	0	0	0	0	1,500,000
日臨技助成金	500,000	0	1,000,000	1,500,000	0	0	0	0	1,500,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	171,634	171,634
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	680	680
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	170,954	170,954
経常収益計	2,630,000	5,852,150	3,984,500	12,466,650	1,660,500	3,290,000	4,950,500	5,127,584	22,544,734
(2) 経常費用									
公益事業費	2,639,356	5,899,926	3,993,964	12,533,246	0	0	0	0	12,533,246
給与手当	381,712	347,010	312,312	1,041,034	0	0	0	0	1,041,034
臨時雇賃金	625,055	1,248,364	599,012	2,472,431	0	0	0	0	2,472,431
福利厚生費	115,542	78,570	120,162	314,274	0	0	0	0	314,274
旅費交通費	19,830	214,930	206,290	441,050	0	0	0	0	441,050
通信運搬費	11,451	329,980	78,788	420,219	0	0	0	0	420,219
消耗品費	301,730	2,934,472	448,807	3,685,009	0	0	0	0	3,685,009
印刷製本費	0	217,800	0	217,800	0	0	0	0	217,800
光熱水料	54,648	92,899	142,081	289,628	0	0	0	0	289,628
賃借料	778,411	278,652	1,732,234	2,789,297	0	0	0	0	2,789,297
謝礼金	33,411	33,411	167,055	233,877	0	0	0	0	233,877
諸会費	5,000	0	0	5,000	0	0	0	0	5,000
支払負担金	60,000	0	0	60,000	0	0	0	0	60,000
保守料	0	123,838	0	123,838	0	0	0	0	123,838
渉外費	20,000	0	0	20,000	0	0	0	0	20,000
雑費	0	0	550	550	0	0	0	0	550
減価償却費	232,566	0	186,673	419,239	0	0	0	0	419,239
共益事業費	0	0	0	0	1,660,814	3,291,773	4,952,587	0	4,952,587
給与手当	0	0	0	0	225,556	294,960	520,516	0	520,516
臨時雇賃金	0	0	0	0	156,262	156,262	390,659	0	390,659
福利厚生費	0	0	0	0	55,458	36,972	92,430	0	92,430
旅費交通費	0	0	0	0	16,650	0	16,650	0	16,650
通信運搬費	0	0	0	0	641,420	803,985	803,985	0	803,985
消耗品費	0	0	0	0	162,565	22,384	104,424	0	104,424
印刷製本費	0	0	0	0	82,040	0	82,040	0	82,040
光熱水料	0	0	0	0	1,640,375	1,640,375	1,640,375	0	1,640,375
賃借料	0	0	0	0	59,823	39,881	99,704	0	99,704
謝礼金	0	0	0	0	697,742	159,519	857,261	0	857,261
諸会費	0	0	0	0	11,137	0	11,137	0	11,137
保守料	0	0	0	0	15,446	300,000	315,446	0	315,446
表彰制度運営費	0	0	0	0	100,000	0	100,000	0	100,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	2,257,395	2,257,395
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	173,504	173,504
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	182,307	182,307
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	92,746	92,746
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	120,970	120,970
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	600,156	600,156
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	58,018	58,018
光熱水料	0	0	0	0	0	0	0	147,546	147,546
図書費	0	0	0	0	0	0	0	9,930	9,930
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	374,042	374,042
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	800	800
委託費	0	0	0	0	0	0	0	286,000	286,000
慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	12,518	12,518
保守料	0	0	0	0	0	0	0	2,896	2,896
雑費	0	0	0	0	0	0	0	5,666	5,666
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	190,296	190,296
経常費用計	2,639,356	5,899,926	3,993,964	12,533,246	1,660,814	3,291,773	4,952,587	2,257,395	19,743,228
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,356	△ 47,776	△ 9,464	△ 66,596	△ 314	△ 1,773	△ 2,087	2,870,189	2,801,506
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 9,356	△ 47,776	△ 9,464	△ 66,596	△ 314	△ 1,773	△ 2,087	2,870,189	2,801,506
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	59,401	59,401
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	59,401	59,401
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	△ 59,401	△ 59,401
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 9,356	△ 47,776	△ 9,464	△ 66,596	△ 314	△ 1,773	△ 2,087	2,810,788	2,742,105
当期一般正味財産増減額	△ 9,356	△ 47,776	△ 9,464	△ 66,596	△ 314	△ 1,773	△ 2,087	2,810,788	2,742,105
一般正味財産期首残高	△ 1,780,340	676,473	△ 2,089,112	△ 3,192,979	335,829	1,895,119	2,230,948	14,606,561	13,644,530
一般正味財産期末残高	△ 1,789,696	628,697	△ 2,098,576	△ 3,259,575	335,515	1,893,346	2,228,861	17,417,349	16,386,635
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部									
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	△ 1,789,696	628,697	△ 2,098,576	△ 3,259,575	335,515	1,893,346	2,228,861	17,417,349	16,386,635

# 監査報告書

令和4年4月27日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会  
会長 真田 浩 一 様

監 事 東 塚 伸 一 

監 事 立 野 和 気 

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益(正味財産増減)の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

令和4・5年度 役員候補選任について

理事候補者一覧

役 職	氏 名	地 区	施 設 名
理事	◎真田 浩一		県立はりま姫路総合医療センター
理事	松田 武史	神戸	神鋼記念病院
理事	佐藤 伊都子	神戸	神戸大学医学部附属病院
理事	竹川 啓史	神戸	神戸市立西神戸医療センター
理事	澁谷 雪子	神戸	神戸常盤大学
理事	大崎 博之	神戸	神戸大学大学院
理事	池本 純子	阪神	兵庫医科大学病院
理事	狩野 春艶	阪神	兵庫医科大学病院
理事	湊 宏美	阪神	兵庫医科大学病院
理事	南 雅仁	東播	北播磨総合医療センター
理事	森 雅彦	東播	加古川中央市民病院
理事	矢野 曜子	東播	県立がんセンター
理事	濱 靖	丹担	公立八鹿病院
理事	藤原 美樹	西播	ツカザキ病院
理事	森崎 隆広	西播	県立はりま姫路総合医療センター
理事	安部 史生	会長推薦	神戸赤十字病院
理事	千田 園子	会長推薦	県立こども病院
理事	綿貫 裕	会長推薦	奥新クリニック
理事	住ノ江 功夫	会長推薦	姫路赤十字病院
理事	藤田 勝也	会長推薦	市立加西病院

◎：会長候補者

## 定款新旧対照表

新	旧
<p>(理事の職務及び権限)</p> <p><b>第22条</b> 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。</p> <p>2 会長は、この法人を代表し、その業務を執行する。</p> <p>3 副会長は会長を補佐し、この法人の業務を分担執行する。</p> <p>4 常務理事は会長及び副会長を補佐し、この法人の業務を分担執行する。</p> <p>5 副会長及び常務理事の権限は理事会が別に定める。</p> <p>6 <u>会長・副会長及び常務理事は、毎事業年度に4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告しなければならない。</u></p> <p>(事業計画及び収支予算)</p> <p><b>第38条</b> この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎年度の開始の日の前日までに、会長が作成し、<u>理事会の承認を受けなければならない。</u>これを変更する場合も、同様とする。</p>	<p>(理事の職務及び権限)</p> <p><b>第22条</b> 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。</p> <p>2 会長は、この法人を代表し、その業務を執行する。</p> <p>3 副会長は会長を補佐し、この法人の業務を分担執行する。</p> <p>4 常務理事は会長及び副会長を補佐し、この法人の業務を分担執行する。</p> <p>5 副会長及び常務理事の権限は理事会が別に定める。</p> <p>(事業計画及び収支予算)</p> <p><b>第38条</b> この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎年度の開始の日の前日までに、会長が作成し、<u>理事会の決議を経て、総会の承認を受けなければならない。</u>これを変更する場合も、同様とする。</p>

## 総会運営規程新旧対照表

新	旧
<p>(招集の通知)</p> <p><b>第3条</b> 総会を招集するには、前条第2項の場合を除き、会長は、総会の開催日の<u>1週間までに(決算に係る定時総会及び議決権行使書面による議決権行使を実施する総会の場合は2週間前まで)</u>、正会員に対し、書面により、又は正会員の承諾を得て電磁的方法により、通知を発しなければならない。</p> <p>(議長及び書記への謝金)</p> <p><b>第13条</b> <u>議長及び書記を務めた会員には、講師料及び謝金支払規程に従って出務料を支払うものとする。</u></p> <p>(定足数の確認)</p> <p><b>第14条</b> 議長は、総会の開会に際し、出席者の確認し、議場に報告させなければならない。</p>	<p>(招集の通知)</p> <p><b>第3条</b> 総会を招集するには、前条第2項の場合を除き、会長は、総会の開催日の<u>4週間前までに</u>、正会員に対し、書面により、又は正会員の承諾を得て電磁的方法により、通知を発しなければならない。</p> <p>(定足数の確認)</p> <p><b>第13条</b> 議長は、総会の開会に際し、出席者の確認し、議場に報告させなければならない。</p>